# かけはし

学校と家庭とを結ぶ学年通信

明石市立江井島中学校　第２学年

～　合言葉は「みんなでみんなを！」～　　２０２０年１１月９日Ｎｏ．３６


# 文化祭を振り返って

２組

僕がこの文化祭を振り返ってみて思うことが３つあります。まず１つめに、１位は逃してしまったけど、みんながすごい大きな声を出して、いい感じにハモれていたのでよかったと思います。来年は、これより上を目指して１位をとりたいです。２つめは、池田先生に歌の中身ではなく態度で怒られてしまったので、来年はそれをなくして、怒られるなら技術面で怒られるようにしたいです。３つめは、最初はしゃべっている人やヘラヘラしている人が結構いたけど、練習を重ねるにつれて、そんな人も少なくなっていったのでよかったと思います。最後にみんながんばっていたので、とてもよかったと思います。来年も頑張りたいです。

２組

私は文化祭を振り返って感じるのは、クラスの団結力が、体育大会が終わったときよりも深まったということです。

最初は、私語やふざけている人が多くてこのままで大丈夫なのかと不安もあったけど、本番の日では、いままでよりもいい声で歌えていて、本番でもいい感じで歌えていたからです。最優秀賞はとれなかったけど、文化委員やパートリーダーの声かけや支えもあって団結できていたので、私はこのクラスでよかったなと思いました。

来年は中学校生活最後の文化祭なので、今回の文化祭よりもいいものにできるようにしたいです。

# 「トライやる１ＤＡＹ」をみんな力で成功させよう！

本年度は、新型コロナ感染症の影響のために、例年の「トライやる・ウィーク」ではなく、明石市内各中学校でさまざま形態がとられています。

本校は、たとえわずかな時間であっても、43 回生のみんなに“外の世界での経験”を積んでもらいたいという思いから「トライやる１ＤＡＹ」という形で実施することになりました。しかしながら、この形が実施できるのは、事業所の方が「生徒たちのために」と気持ちよく受け入れてくださったおかげです。通常の業務に加えてコロナ対策に追われる中、中学生の訪問に時間を作ってくださった方々に感謝の気持ちをもって、「トライやる１DAY」をみんなの力で有意義なものにしていきましょう。

## ～「トライやる1DAY」実施要項　～

１，日時

令和２年１１月１２日（木）　１４：００～　（訪問時間は事業所によって異なります。）

＊一部１１月１１日(水)　放課後に行く事業所があります。

２，内容

① これまで先輩がお世話になってきたお礼と、コロナ禍においても懸命に働いておられる方々への感謝の手紙を渡す。

② インタビューを行う。

③ 来年度の受入についてお願いをする。

３、服装と持ち物

服装：　制服（合服もしくは冬用）　＊この日は、体操服×

持ち物：

・ブルーのファイル　・インタビュー用紙（本番用）　・筆記具　・電話代（班長のみ）

・封筒　（班長に渡します。「お礼の手紙」「アンケート」「学校からのお礼状」「返信用封筒」在中）

・交通費（公共交通機関を利用する人）

・ヘルメット（自転車で行く人は必ず装着する。）

（学校貸し出し分は、翌日の朝８：１５までに職員玄関前にて返却する。）

４、当日の動き

11 月 11 日（水）実施

６校時終了後（途中の場合は、あらかじめ授業の先生にその旨を伝えておく。）出発。

訪問終了後は帰宅。班長は帰着連絡を忘れない。

11 月 12 日（木）実施

各事業所によって、訪問時間が異なるので、計画書通りに行動する。

学校から直接事業所に向かう場合、待機場所は事業所別会の教室とする

一旦、自宅に戻り集合場所に向かう人たちは、遅刻をしないように気をつける。

訪問終了後は速やかに帰宅。寄り道厳禁。班長は帰着連絡を忘れない。

２年生は「部活動なし」です。